Mac OSX 10.8(Mountain Lion)で実行する際の注意点

医見書または給管鳥をインストール後、起動する際、下図のようにエラーメッセージが表示される場合があります。



______ ~ 設定方法 ~



"システム環境設定"により"セキュリティとプライバ



~ 理由 ~

Mac OSX 10.8 から導入された Gatekeeper 機能により、 実行ファイルの開発元が確認されるようになりました。 この際、Apple 社の Developer ID による署名の有無が チェックされます。

1・APP メニュー 「システム環境設定」 「セキュリティとプライバシー」の順にクリックします。

2・画面左下の鍵ボタンをクリック

3・ご自分のアカウントの pass (OS で設定したもの)を入力し、 < ロックを解除 > をクリック

セキュリティとブライバシー

マー・ファイアウォール ブライバシー

このユーザのログインパスワードが設定されています パスワードを変更...

「スリーブ解除/スクリーンセーバ解除にパスワードを要求 開始後: すぐ!

画面がロックされているときにメッセージを表示 ロックのメッセージ

「自動ログインを使用不可にする

グウンロードしたアブリケーションの実行許可:

Mac App Store からのアブリケーションのみを許可

Mac App Store と確認済みの研究元からのアブリケーションを許可

・ すべてのアプリケーションを許可

4・「一般」タブの「ダウンロードしたアプリケーションの実行許可」セクションで、「すべてのアプリケーションを許可」を選択します。







- 5・すべてのアプリケーションを許可"を選択すると、セキュリティが低下します。」という警告が表示されたら、「すべてのアプリケーションを許可」をクリックします。
- 6・システムの環境設定を閉じます。
- 7・アプリケーションを起動、またはインストールします。
- 8・「<ファイル名>の開発元は未確認です。開いてもよろしいですか?」と表示されたら「**開く**」をクリック。
- 9・アプリケーションのインストールおよび起動が正常に完了 した場合は、マルウェアの脅威に対するリスクを避けるた め、設定方法1で変更した設定を元に戻して終了。

初期設定時は「Mac App Store と確認済みの開発元からの アプリケーションを許可」にチェックされています。